



開物成務

令和4年度校友会総会

(書面審議・表決)

令和4年度校友会総会は、昨年の4月と違い新型コロナウイルスによる緊急事態宣言等の解除がありました。皆様が母校徳間記念ホールにご参集いただくには時期尚早と判断し、昨年に引き続き書面表決とさせていただきます。

令和3年度活動は令和2年度と同様、対面式の会合を持つことができず、Zoom会議で喫緊の課題について報告・審議を行いました。

この活動を令和4年5

月開催の対面式常任幹事会で最終確認し、議案の書面審議と葉書による賛否表決での総会を実施いたしました。

審議・表決をお願いした校友及び結果は次の通りです。

一、令和4年度の表決をお願いした校友は令和3年度現在の常任幹事(33名)と令和3年度初めて会費入金をしていただいた校友と令和1年以前の

5年間出席いただいた校友の計127名(令和3年度123名)です。

なかでも高35回から70回の計34名の若い校友にお願いしたことが特徴的です。

二、表決参加校友は103名で表決率は81%となり、よって総会が成立したことを報告します。

三、第1号議案(令和2年度事業報告・収支決算書類報告承認の件) 第2号議案(令和3年度事業計画案・収支予算案承認の件)、第3号議案(役員改選案の件)、第4号議案(会則一部改定の件)の全議案で100%賛成が得られ、承認されました。

なお、表決をお願いしました第1号議案、第2号議案、第3号議案及び第4号議案の資料は次の通りです。

第1号議案

令和3年度事業報告

令和3年度校友会活動は新型コロナウイルスの影響もあり対面式の常任幹事会開催はできず、Zoom会議のみとなりましたが、事業計画に対し一定の成果を挙げたことを以下に報告します。

ただし、長年の大きなテーマである会費納入会員の増強(目標1200名)は達成できないどころか、毎年の減少傾向に

発行責任者
逗子開成学園校友会
〒249-8510
逗子市新宿2-5-1
逗子開成学園内
TEL.046(871)2062
<https://z-kaisei.org/>
E-mail:info@z-kaisei.org

題字・逗子開成学園
元理事長 徳間康快氏

「開物成務」の由来
人間性を開拓・啓発し、
人としての務めをなす

歯止めをかけられず1051名(前年比45名減)の結果でした。この問題は年会費納入方法やそれに関係する諸事項の見直しが必要ととらえています。また現状の入金校友会員は60歳以上が80%を占めており、現役世代の大幅な増員が必須です。

1. 校友会本部機能の活性化
(1)令和3年度は特に組織委員会の強化を目指し、30〜50歳代6人の同窓ネットワークを持つ社会人現役世代を常任幹事に登用し、本部と地区会の方針共有活動、クラブOB会との連携を図る等の成果を少しずつあげています

(2)各委員会を横断した会員増強策、財政基盤強化策等の施策立案と実施計画
会員増強や財政基盤強化の対策立案及び実施計画について、新型コロナウイルスの影響で実現できませんでしたが、ビジネスチャンス創出を目的とした交流会や医療等専門職連携を計画、また社会的に強化が進むガバナンス対応等のための法務サービス提供等は校友弁護士を集約し(仮称)逗子開成法曹会組織の動きや、飲食業を営んでいる校友をそれぞれ会報「開物成務66号」にて紹介し好評を得ました(2.項と関連)

2. 年会費納入会員の増強
(1)会員増強に関する基本方策の検討
①本部から主に現役社会人の30名に直接アプローチを行い、10名の会費納入校友を得ています
②校友会HP等に寄せられた情報を基に直接アプローチを行い、60名と繋がり継続中
(2)年会費納入方法及び管理システムの検討
従来の払込用紙に「ネットバンク利用」のオプションを記載したり、また管

理システムは種々の検討を継続中です

(3)旧・校友データベース(以降「校友DB」と記載)の有効活用によるターゲットを絞った会員へのアプローチと新・校友DBシステムの維持管理負担増の改善

①旧システムより約2万人を新システムに移管登録するとともに、DBの安全性・利便性の向上を図りました

②データ取り扱い専任者を1名から4名に増員し、個人的負担の軽減を実施中

(4)壮年層及び若年層の幹事登用による同世代への勧誘拡大; 1. (1)参照

(5)若年校友の同窓会開催支援等による校友会活動の浸透
新型コロナウイルスの影響により実績なし

3. 財政基盤の強化
(1)新たな校友会グッズの開発・販売及び販売手段の検討
常任幹事会にて開発・制作・販売を行うこととしていたが、全体会合ができず実績なし
(2)グッズ在庫の圧縮と

早期の資金化

令和3年度もグッズ販売の主な機会は開成祭だけでしたが、そのほか地区会への販売等で30万円資金化でき、在庫額は25万6千円まで圧縮できました

(3)財政基盤の強化に資する事業、イベントの検討
新型コロナウイルスの影響下計画できず、実績なし
(4)新たな通信手段を始め、費用削減のための諸対応の検討、実施

①郵送からメール便へは本部管轄・湘南会にて実施。郵送より宛所不明数が激減した。

②若い校友への情報発信をHP利用への変更による経費削減。アナログからデジタルへの転換

4. 母校・生徒への支援助成策の継続実施
令和2年度より大きく増額となった海外留学生支援費(21万円)とクラブ活動助成費(21万円)は、主に通信費削減および各地区会への補助金支給の減額等(各地区会会長会合で了承済)で対応強化を図りました。

(次ページへ続く)

第2号議案

令和4年度事業計画(案)

令和3年度事業報告にて述べた通り、昨年度計画は新型コロナウイルスの影響で常任幹事はZoom会議で行いました。令和4年度はさらにIT活用しコミュニケーションの強化を図ります。昨年より活発な活動ができることを期待し、令和3年度に掲げた事業計画の継続推進を図りたいと思います。

1. 校友会本部機能の活

性化

(1) 常任幹事会各委員会の機能及び活動の見直し強化
(2) 各委員会を横断した会員増強策、財政基盤強化策等の施策立案と実施計画
2. 年会費納入会員の増強
(1) 会員増強に関する基本方策の検討
(2) 年会費払込方法及び管理システムの検討
(3) 校友データベース

(以降“校友DB”と記載)の有効活用

(4) 壮年層及び若年層の幹事登用による同世代への勧誘拡大
(5) 若年校友の同窓会開催支援等による校友会活動の浸透
3. 財政基盤の強化
(1) 校友会グッズの開発・販売及び販売手段の検討
(2) グッズ在庫の圧縮と早期の資金化
(3) 財政基盤の強化に資

する事業、イベントの検討

(4) 新たな通信手段を始め、費用削減のための諸対応の検討、実施
4. 母校・生徒への支援助成の継続
第3号議案
校友会役員改選(案)
現役員は、本総会の終了をもって任期満了となるので、校友会会則第10条1項の定めにより、総会において新役員の選出

監事

以下のとおり。
会長 森崎 正夫
後藤 寿一
(高19回・横浜会) 再任
副会長 齋藤 一雄
(高19回・横浜会) 再任
船見 晃洋
(高18回・東京会) 再任
畑野 英司
(高21回・川崎会) 再任
西澤 輝
(高22回・湘南会) 再任
網倉 大介
(高37回・横須賀会) 新任
目黒 泉
(高25回・横浜会) 再任

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

第4号議案

会則一部改定
第4条(事業) 4. を以下に変更し現行の4. を5. とする
4. 留学及び部活動など生徒への支援及び助成
第5条(会員) 2. を以

収支計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

逗子開成学園校友会

単位: 円

一般会計	科目	予算額	決算額	差異	備考
<経常収入の部>					
総収入	0	0	0	0	
会費	1,305,000	1,295,000	△ 10,000		
参加費	2,400,000	2,102,000	△ 298,000		
会費収入	(2,200,000)	(1,964,000)	△ 236,000		
広告収入	(200,000)	(138,000)	△ 62,000		
事業収入	100,000	40,000	△ 60,000		
忘年会参加費	200,000	267,150	△ 67,150		
祝儀収入	200,000	0	△ 200,000		
寄付金	20,000	0	△ 20,000		
前受金	100,000	10,000	△ 90,000		
ゴルフ大会収支差額	6,000	6,000	△ 0		
受取利息	800	580	△ 220		
経常収入合計①	4,331,800	3,720,730	△ 611,070		
<経常支出の部>					
総支出	100,000	16,653	△ 83,347		
会費	10,000	6,600	△ 3,400		
会議費	20,000	4,730	△ 15,270		
事務費	50,000	2,190	△ 47,810		
印刷費	800,000	429,355	△ 370,645		
通信費	200,000	184,578	△ 15,422		
支払手数料	500,000	447,150	△ 52,850		
広報費	100,000	76,500	△ 23,500		
広報費	0	0	△ 0		
生徒奨励費	130,000	127,470	△ 2,530		
奨励費	510,000	579,513	△ 69,513		
奨励費	150,000	6,410	△ 143,590		
奨励費	35,000	23,100	△ 11,900		
奨励費	50,000	0	△ 50,000		
奨励費	120,000	210,000	△ 90,000		
奨励費	100,000	200,000	△ 100,000		
奨励費	350,000	304,352	△ 45,648		
奨励費	1,100,000	982,000	△ 118,000		
奨励費	200,000	0	△ 200,000		
奨励費	6,000	8,000	△ 0		
奨励費	5,000	3,528	△ 1,472		
奨励費	5,000	94	△ 4,906		
奨励費	30,000	0	△ 30,000		
経常支出合計②	4,571,000	3,612,223	△ 960,777		
経常収支差額①-②	△ 241,200	108,507	△ 349,707		
(その他資金収入の部)					
前期未収入金	0	0	0		
その他資金収入合計	0	0	0		
(その他資金支出の部)					
前期未支出金	0	0	0		
固定資産取得支出	720	558	△ 162		
その他資金支出合計	720	558	△ 162		
当期収支差額	△ 241,920	107,949	△ 349,869		
前期繰越収支差額	1,085,261	1,085,261	0		
次期繰越収支差額	843,341	1,193,210	349,869		

令和4年度予算(案)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

単位: 円

一般会計	科目	予算額	摘要	令和3年度実績
(経常収入の部)				
総会参加費	0	懇親会中止	0	
入会金収入	1,355,000	令和3年度卒業生271名×@5,000円	1,295,000	
会費収入	2,200,000	1,100名目標×@2,000円	2,102,000	
広告収入	100,000		40,000	
事業収入	200,000	在庫販売、新規グッズ制作・販売	267,150	
忘年会参加費	200,000	会費制(40名×@5,000円)	0	
祝儀収入	20,000	忘年会等	0	
寄付金	200,000		10,000	
前受金収入	4,000	年会費前納分	6,000	
ゴルフ大会収支差額	5,000		0	
受取利息	800	定期預金他	580	
経常収入合計	4,284,800		3,720,730	
(経常支出の部)				
総会費用	18,000	総会資料送付及び審議書書分	16,653	
会議費	10,000		6,600	
事務費	20,000	事務用品費(文房具・紙・用紙・宛名ラベル・インク他)	4,730	
印刷費	10,000	総会資料他	2,190	
通信費	500,000	総会案内状、会員増強対応	429,355	
支払手数料	50,000		184,578	
広報費	500,000	会報編集・印刷費、取材諸経費	447,150	
広報費	100,000	学校行事祝儀、香典等	76,500	
事業支出	200,000	グッズ制作せず在庫圧縮	0	
新入生記念品	130,000	中学入学祝(校歌等歌集CD)	127,470	
卒業生記念品	600,000	高校卒業祝(校章・校名入りボールペン)	579,513	
活動費	100,000	常任幹事交通費、同期会・OB会参加費	6,410	
生徒奨励費	35,000	持久走、各種コンテスト	23,100	
奨励費	50,000	振興奨励金制度の補完として、教材費を支給	0	
海外留学生支援費	250,000		210,000	
海外留学生支援費	250,000		200,000	
情報管理費	500,000	従来の契約の他、PC・プリンター買替増額約160千円	304,352	
地区会援助金	770,000	1,100名×@700円	982,000	
忘年会費用	200,000		0	
前受金支払	6,000	年会費前納分	8,000	
ゴルフ大会収支差額	0		3,528	
雑費	5,000		94	
予備費	30,000		0	
経常支出合計	4,334,000		3,612,223	
経常収支差額	△ 49,200		108,507	
固定資産取得支出他	720		558	
前期繰越金	1,193,210		1,085,261	
次期繰越金	1,143,290		1,193,210	

幹事長

第4号議案

第4号議案

第4号議案

第4号議案

第4号議案

第4号議案

第4号議案

第4号議案

「音をつないで94年」 振武隊音楽部吹奏楽部



1928年(昭和3年)振武隊は「青年の士気を鼓舞する」ことを目的として創設されました。94年の歴史を経て本年1月22日(土)横須賀市文化会館大ホールにて母校吹奏楽部はNew Year Concert 2022を開催しました。指揮者は7代目顧問の千葉大樹先生です。コロナ禍、練習にも相

当な制約がある中、第一部ではアンサンブルを中心とする構成で中学生にも大事な部分を任せるなど工夫をこらしたステージとなりました。また、令和3年度は中学1年生が20名入部となり、第二部では総勢49名の大編成となり伝統の「開成サウンド」が披露されました。生徒の皆さんのひたむきな演奏は勇気と希望を与えてくれます。まさに吹奏楽部創部の目的の体现です。

クラブ活動は人間形成の貴重な場であると同時に仲間との共感を醸成し社会性を養う場でもあると思います。コロナの影響でますますデジタル化の重要度が増してきておりますがリアルな経験も人間としての成長には不可欠のものであると思います。



また95周年となります。振武隊としてアジア太平洋戦争をくぐり抜け、音楽部として戦後の混乱、高度成長を経験し、吹奏楽部としては学園再建の大波を乗り越えてきました。まさに逗子開成の歴史、発展と重なるものがあります。

この喜ばしい年である来年、吹奏楽部は記念演奏会を企画いたしました。コロナ禍を乗り越えての「開成サウンド」の披露に期待するとともに、吹奏楽部OB会もでき得る限りサポートするつもりであります。

逗子開成吹奏楽部OB会
代表 葉袋 純二
(高29回)

2022年度大学合格実績

国公立大学	2022年度		2021年度		私立大学	2022年度		2021年度	
	合格	現役	合格	現役		合格	現役	合格	現役
東京大	9	7	4	3	早稲田大	62	54	65	48
東京工業大	2	2	7	5	慶應義塾大	48	36	62	42
一橋大	7	7	6	2	上智大	30	25	41	31
京大	3	1	4	3	国際基督教大	3	2	8	8
北海道大	19	18	15	10	東京理科大	96	81	77	57
東北大	8	8	5	3	明治大	96	80	125	82
大阪大	1	1	2	2	青山学院大	26	23	41	35
名古屋大	2	2			立教大	41	35	71	49
横浜国立大	14	12	22	18	中央大	46	35	66	44
横浜市立大	4	4	3	2	法政大	43	31	76	53
東京都立大	5	1	9	8	学習院大	13	9	9	7
東京海洋大	3	2	2	1	立命館大	6	4	9	6
東京学芸大	2	1	1	1	同志社大	3	3	5	3
東京外国語大	2	2			私立大学合計	931	718	1216	831
東京農工大	3	3	2	2					
筑波大	2	2	1	1	医学部	38			
富山大	2	2			海外大学	7			
千葉大	2	1	7	7					
信州大	3	2	6	3					
愛媛大	2	2							
その他	21	9	30	18					
国公立大学合計	116	89	126	89					

2022年度中学入試結果

	1次入試	2次入試	3次入試	帰国生入試
入試実施日	2月1日(火)	2月3日(木)	2月5日(土)	12月25日(土)
合格発表	2月2日(水)	2月4日(金)	2月6日(日)	12月25日(土)
募集人数	150名	50名	50名	若干名
志願者数	423名	385名	390名	63名
名目倍率	2.82倍	7.70倍	7.80倍	---
受験者数	415名	348名	352名	61名
合格者数	205名	87名	96名	28名
実質倍率	2.02倍	4.00倍	3.67倍	2.18倍
入学者数	122名	68名	75名	14名
合格最高点	417点	374点	431点	
合格最低点	313点	295点	307点	
合格者平均点	346.8点	317.6点	333.4点	
受験者平均点	306.1点	267.8点	277.7点	

平田耕治さんの演奏会

葉山町国際文化交流協会主催による校友、平田耕治さん(高54回)の「日本を代表するバンドネオン奏者平田耕治を迎えて情熱と哀愁のタンゴ」と題して演奏会が4月16日(土)に葉山町で開かれました。コンサートの記事や写真は「葉山町国際交流協会」のホームページにアクセスしご覧ください。本記事は一部当該協会記事から引用させていただきます。

録有形文化財のイエズス孝女会修道院旧館(旧東伏見宮葉山別邸)で開かれました。

今回、平田さんとのデュオ演奏をされたピアノリストの永易理恵さんは、ドイツ国立ベルリン芸術大学を首席で卒業し、第7回大阪国際音楽コンクールピアノ部門第1位及び理事賞その他多数受賞されたとの紹介が司会の方からされました。

当日は50人ほどの方が来場され、タンゴの名曲

ラ・クンパルシタで始まり、リベルタンゴなどの聞きなれた曲や初めて聞く曲など10曲と、アンの

ましたことを追記します。
(高17回) 櫛引 信明



文武両道を目指し努力 する経験を活かして

東京大学ヨット部 大野 達也 (高1回)

私は逗子開成高校を2019年3月に卒業した後、1年間の浪人を経て2020年4月に東京大学に入学しました。今では法学部3年生となり、豪華な講師陣の授業を受けながら弁護士を目指して勉強に勤しんでおります。全国から集まる学部同期はとても優秀で自分も負けられないと感じます。

一方で私は中高時代と同様に運動会ヨット部にも所属し、平日は本郷で

勉強しながら、週末は葉山を拠点にセーリングをしております。東大ヨット部はライバルである他の私立大学とは違い、ほとんどが大学からヨットを始めた者ですが、コーチや仲間にも恵まれ、どの大学よりも練習の質と量を追求することで戦力を高め、先日の春の公式戦にて29年ぶりの5位総合入賞を勝ち取りました。

秋の公式戦でもこの調子で総合入賞を狙い、悲願の全日本大会出場に向けて

頑張ります。このように私が学業と部活動の両立に励むことができるのはひとえに、中高時代を通して

部活動の両立に励むことができた経験のおかげであり、私の学生生活の原動力にもなっております。これからも逗子開成で培ったことを活用しながら、日々精進していき

たいです。最後になりますが、これからも応援のほどよろしくお願いいたします。



令和4年度春季高校相撲大会 (神奈川県大会・関東大会)

今年も柔道部の生徒たちが春季高校相撲大会に出場しました。昨年は無観客でしたが今年

は観客が入り選手も力の入った対戦で大会を盛り上げました。

現在幕内で活躍する琴ノ若や琴勝峰、豊昇龍は過去の大会で対戦したり同じ土俵で相撲を取った選手達です。今回対戦した相手からも、将来大相

撲で活躍する人が出るかもしれません。柔道部の生徒たちが相撲大会に参加するようになって10年、当時の生徒達が相撲大会への参加を希望し、顧問の笠原先生がその思いを酌んで相撲部OB会の照井前会長へ相談がありました。照井前会長が参加への道筋を付け、相撲部OB会としてまわしやゼッケンの寄付と応援等の支援を始めました。残念なことに照

井前会長は本年1月に逝去されてしまいました。その意思を継ぎ、相撲大会への出場を将来の思いとしてもらえるよう小池現会長以下、相撲部OB会では今後も支援と応援を続けていきます。

相撲部OB会
大須賀 裕司 (高29回)



会報「開物成務」を利用して メッセージを送ろう

校友会会報「開物成務」を利用して同期や所属したクラブの先輩・後輩へ現在学んでいることや、今興味を持って活動していること等、メッセージを発信しませんか。また、社会人としてあらゆる分野で活躍する校友の方々を紹介する「ゆうゆうクロスナビ」への掲載も随時募集しています。

それぞれ会報で紹介するとともに校友会のホームページへも掲載しています。皆様からの寄稿をお待ちしています。

お問い合わせは下記の校友会ホームページやメールでお願いします。

校友会HP: [https:// z-kaisei.org](https://z-kaisei.org)

校友会メールアドレス: info@z-kaisei.org

LINE公式アカウントを開設しました！

逗子開成学園校友会LINE公式アカウント



校友会の最新情報をお知らせするLINE公式アカウントを開設しました。ぜひご登録ください！

登録方法① QRコード

LINEアプリを起動し、「友だち追加」画面から「QRコード」をタップして、上記のQRコードを読み取ってください。逗子開成学園校友会が表示されたら、「追加」をタップしてください。

登録方法② ID検索

ID = @484effwu

LINEアプリを起動し、「友だち追加」画面から「検索」をタップして、上記のIDを検索してください。逗子開成学園校友会が表示されたら、「追加」をタップしてください。

ボート遭難碑清掃

今年も1月22日(土)、毎年恒例となっている稲村ヶ崎海浜公園に建つボート遭難碑の清掃活動を実施しました。2年連続で冷たい雨に見舞われましたが、今年は、江の島と雪を頂く富士山が眩いばかりの光を放ち、透き通るような青空のもと、絶好の清掃日和となりました。

長引くコロナ禍のため、残念ながら今年も広く校友に参加を呼び掛けることはせず、後藤会長と鎌倉会役員2名で記念



碑の清掃作業を行いました。校友会の年中行事として、来年こそは多くの校友が集い、共に慰霊と清掃活動が出来るようになることを切に願っています。

田邊学祖の墓参

(高17回 志村 政俊)

2月19日、恒例の墓参は今年も新型コロナウイルスの影響で、後藤校友会会長、鎌倉会より櫛引・宮崎の正副会長および志村会員の四名で行いました。集合場所は鎌倉駅西口、当日は土曜日の11時であるにもかかわらず相変わらず人出はかなり少なく、寿福寺への道すら観光客と思しき人たちが少ないように見える。

通の楽しみのひとつです。

2年以上経ってもまだ新型コロナウイルスの影響は大きいのだらう。

学祖のお墓は寿福寺の奥まったところにあり、例年は境内で行き交う人はほとんどなく静かだが、今年はNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の影響だろう、学祖のお墓よりちよつと離れた所にある北条政子と源頼朝(頼朝の墓は西御門の法華堂に祀られた)のお墓を訪れる人が多いようであり、山門の方からも声が聞こえてくる。

のリードにより校歌斉唱で締めくくりました。

柔道部OB会総会が開催されました

4月23日土曜日に横須賀中央の地球堂会議室にて柔道部OB会総会が開催されました。

高10回から高63回まで四半世紀に渡って母校柔道部で活躍したメンバー25名が久しぶりに一同に集うことができました。総会では役員の選任と会則の改定が行われ、会長には高13回の高橋茂先輩が就任し、積極的に母

校柔道部の支援を行うことが確認されました。学校からは現顧問の笠原一重先生をお迎えし現在の柔道部の活動や試合結果などを披露いただきました。今年12月には柔道の総本山である講道館に文武に秀でた学校が全国から集まり開催される、文武両道杯へ参加が濃厚となっており、こちらも現役学生とOBの共

校友会からは後藤会長と目黒幹事長にご参加いただき校友会の活動についてお話しいただきました。校友会と柔道部OB会の共同発展が今後も期待されます。



おくやみ

ご遺族や各地区会などから寄せられた訃報です。謹んでお知らせします。

田中 正巳さん(33期)
森 國夫さん(38期)
岡村 二郎さん(43期)
鈴木 一由さん(43期)
豊田 幸雄さん(高2回)
林 勲重さん(高5回)

島村 崇さん(高6回)
増山 芳則さん(高7回)
中村 親義さん(高7回)
山口 哲さん(高8回)
遠山 智也さん(高10回)
西村 覚さん(高12回)
木村 憲司さん(高14回)
照井 昭男さん(高15回)
山田 継夫さん(高19回)
志村 不二夫さん(高29回)
榊原 直治さん(高39回)
郷 誠太郎さん(高45回)

(高44回 坂巻健一郎)



私たちは例年と違う、話声の聴こえる中、今年の墓参を終えた。
(高17回 櫛引 信明)

キーワードは「信頼」です



小島法律事務所

取扱：民事・家事

横浜市中区住吉町 2-21-1
フレックスタワー横浜関内 402
TEL:045(671)9141

校友会横浜会の連絡事務所も兼ねております

http://www.law-kojima.com

弁護士 小島 衛
(高17回卒業)早稲田大学法学部卒業
元横浜弁護士会副会長

弁護士 小島 啓

広告掲載のお願い

校友会会報「開物成務」のより良い

紙面作りのため、広告の協賛をお願いします。
お申込み、お問い合わせは下記の校友会ホームページやメールでお願いします。

校友会HP: http:// z-kaisei.org

校友会メールアドレス: info@z-kaisei.org

部活帰りの生徒達とパチリ、60年の歳の差交流



個人情報保護法の改正と同窓会組織への法の適用
平成27年9月に改正個人情報保護法が成立し、平成29年5月30日に全面施行されました。改正前は、5千人分以下の個人情報を取り扱う事業者は法の対象外とされてきましたが、改正後はすべての事業者が個人情報保護法が適用されます。この事業者には自治会や同窓会等の非営利組織も該当します。校友会は2万名を超える校友のデータベースを管理しており、個人情報漏えい防止のために、適切な措置を講じます。

■個人情報の安全管理措置

同窓会の事務局において盗難・紛失等のないよう適切に管理する必要があります。また、名簿の配布先の会員に対して、盗難や紛失、転売したりしないように注意を呼びかけることも重要です。■地区会単位の名簿なども対象になります
校友会本部が管理する

校友全体の名簿だけでなく、そこから地区会ごとに分けた名簿や同期会名簿、役員名簿などの小規模名簿も対象になります。地区会で連絡網などを作成する際も、その利用目的や問い合わせ先を書面で関係者に伝え、作成した連絡網は安全に管理するといったことが必要です。

模名簿も対象になります。地区会で連絡網などを作成する際も、その利用目的や問い合わせ先を書面で関係者に伝え、作成した連絡網は安全に管理するといったことが必要です。

要です。組織的安全管理措置
○人的安全管理措置
名簿データ管理責任者を置き、個人データを扱うスタッフとします。
○物理的安全管理措置

個人データの漏えい・盗難・紛失等を防止するために物理的な措置を取ります。・印刷した名簿は施錠できる引き出し、棚に保管する。これを廃棄する時は適切に廃棄する。

る。・個人データをパソコンに保存しない。技術的安全管理措置
「逗子開成校友データベース」は、クラウドストレージ(インターネットを介して利用するフ

イルの保管場所)に保管する。逗子開成学園校友会個人情報の取り扱いと保護について(個人情報保護基本方針)を別掲します。

逗子開成学園校友会 個人情報の取り扱いと保護について(個人情報保護基本方針)

逗子開成学園校友会(以下、「当会」という)は、当会が取得し取扱う会員の個人情報の保護が重要な責務であることを認識し、以下のとおり個人情報保護基本方針を定め、これを遵守します。

1. 当会が取得する個人情報について
当会が取得する会員の個人情報は以下のとおりです。
氏名、住所、電話番号、メールアドレス、卒業年・卒業回(期)、職業・勤務先または在学学校名、在学時所属したクラブ活動ほか当会を運営していく上で必要な情報
2. 個人情報の利用目的について
ご提供いただいた情報は機密扱いとし、総会・幹事会・同期会・部活OB会・職域校友会・地区会などの案内、会費・寄付金払込願、会報等の送付、当会本部及び地区会の連絡網を作成し記載されている者に配布することを含む当会の運営に役立てる目的のみに使用します。
3. 個人情報をご提供いただく場合について
当会で個人情報をご提供いただくのは、以下の場合となります。
① 高等学校卒業時に母校事務局から当会にご提供いただく場合
② 当会事務局から会員または逗子開成中学校・高等学校に在籍したことのある本人へ直接提供依頼する場合
③ 会員本人から事務局へ直接ご連絡いただく場合
④ 会員本人の同窓生や家族から間接的に事務局へご連絡いただく場合
4. 個人情報の管理について
当会では、個人情報を正確かつ最新の状態に保ち、不正アクセス・紛失・破壊・改ざん・漏洩または再提供(「6. 個人情報の第三者への情報提供について」に記載する場合を除きます)などの無いように、適切な管理を実施いたします。また、個人情報の処理を外部に委託する場合は、個人情報を適正に取り扱っている委託先を選定し、契約等を通じて、必要かつ適切な監督を行います。
5. 個人情報の開示・訂正・利用停止について
会員本人が自己の個人情報について、開示、訂正及び利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの要求がある場合には、会員本人からの請求であることを確認の上、速やかに対応します。
6. 個人情報の第三者への情報提供について(原則として第三者には提供いたしません)
当会では、会員本人の同意を得た場合以外は、校友会会員以外の第三者に提供を行いません。ただし、当会が事業を行うために業務を委託する外部業者に対し提供する場合、警察や裁判所等の公的機関から法律に基づく手続において照会を受けた場合、会員の行為によって同窓会規約等に反し、同窓会の権利や財産等を保護するため必要と認められる場合、及び人命・身体・財産等に対する緊急の必要性がある場合は除きます。
7. 個人情報管理責任者の配置について
個人情報を取り扱う責任者を置き、適切な管理を行います。
8. お問い合わせ
当会の個人情報保護基本方針に関する、ご意見、ご質問、苦情の申出その他個人情報の取扱いに関するお問い合わせは、以下の窓口にご連絡ください。
逗子開成学園校友会 校友会事務局
住所：〒249-8510 神奈川県逗子市新宿2-5-1 逗子開成学園内
TEL：046-871-2062 FAX：046-873-8459
9. 法令等の遵守・個人情報保護基本方針の改定
当会では、日本国における法令等に従った個人情報の管理、利用を行います。当会では、日本国における法令等の変更に合わせて、個人情報の保護をより確かなものとするため、またはその他の理由により、個人情報保護基本方針を改定させていただくことがございますので、定期的に個人情報保護基本方針のご確認をしていただきますようお願いいたします。
10. 制定日・改定日
制定日：2022年5月1日

逗子開成学園校友会

校友 ゆう・ゆう クロスナビ

ここに紹介している以外は、校友だからと過度な要求はご遠慮下さい。
また、校友会ホームページ(<http://z-kaisei.org/>)にこれまで会報に掲載した様々な業種で活躍する校友を紹介しています。

横浜グリーン法律事務所 (佐藤武晴／高41回)

横浜市中区の横浜スタジアムの近くで法律事務所を営んでいます。離婚、相続、交通事故、不動産賃貸・売買トラブル、債権回収、契約書チェックなど、個人や企業の方から幅広い分野でご相談をいただいております。私は、日頃から、個人の方にも企業の方にも、些細なことや不安なことがあったら、それが弁護士に相談すべきことか(法的問題と言えるか)など悩まず、まず相談をしてくださいとアドバイスしております。

確かに、弁護士への相談には安くない相談料が掛かりますが、率直に言いますと、問題発生後に弁護士に依頼するとともに費用が掛かります。

早期に相談することによって、法的問題に関する不安や悩みが解消できたり、万が一問題が発生してしまった場合でも、相談時のアドバイスに従った対策等が問題解決に奏功したりすることが多々あります。

校友の方からのご相談は大歓迎ですので、どうぞお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

〒231-0014横浜市中区常盤町1-1 宮下ビル8階

TEL 045-222-8478

JR「関内駅」南口徒歩4分 横浜市営地下鉄「関内駅」出口1から徒歩4分



I・K2ハワイアンショップ (磯島正彦／高24回)

リゾートファッション・サーフカジュアル・フラダンスなどのハワイ風を感じさせるライフスタイルを提案しているショップです。



川崎地下街アゼリア店はJR川崎駅東口を出て入口階段を降りてすぐ、京急川崎駅より直通。

ショップはLIFE GRANDの中、10番出口そばの338です。

営業時間は10:00～21:00

TEL. 044-222-8011

また、さいか屋横須賀店と藤沢店にも出店しています。フラダンス教室のお客様も多く、フラダンスショーの取り継ぎもしています。

一般社団法人あんしんライフよこすか (中井和久／高39回)

老人ホームや遺言書などの『終活』に関するプロフェッショナル集団です。

人生100年時代と言われる昨今、高齢者の不安や悩みは多岐に渡ります。そこで、各分野の専門家が問題解決に向けて様々な角度から対応しようと、平成27年に「一般社団法人あんしんライフよこすか」を設立しました。



主な相談は・・・

- ・老人ホームの事や介護について
- ・相続税や遺産分割協議などの相続全般
- ・遺言相談や遺言書作成支援
- ・成年後見相談・家族信託支援等の”終活”全般にわたります。

各業界のエキスパートと一体化し、ワンストップで問題解決の窓口が実現しました。

(老人ホーム紹介業・司法書士・弁護士・行政書士・税理士・保険業・不動産業)

横須賀市内だけではなく、校友会の方であれば地域を問わずどこからのご相談でもOKです。悩んでいらっしゃる方、まずは相談してみませんか？

〒239-0831 横須賀市久里浜4-15-2

TEL: 0120-777-686

HP: <https://a-l-yokosuka.com/>

メール: info@a-l-yokosuka.com

校友会へのご寄付の御礼

令和4年4月から6月10日までの間に17名の方から合計370,000円のご寄付を戴きました。ご協力に感謝申し上げ厚く御礼申し上げます。

高5回	白井 好之様	30,000円
高18回	落合 和仁様	10,000円
高18回	船見 晃洋様	10,000円
高19回	山根 一元様	10,000円
高19回	齋藤 一雄様	20,000円
高19回	山重美登士様	20,000円
高19回	押田 豊様	10,000円
高19回	早乙女節夫様	10,000円
高19回	比佐 茂様	10,000円
高19回	後藤 寿一様	100,000円
高19回	高橋 俊光様	10,000円
高21回	斎藤 善孝様	50,000円
高21回	高杉 茂様	20,000円
高21回	畑野 英司様	20,000円
高21回	飯島 茂材様	10,000円
高21回	筒井 茂樹様	20,000円
高22回	菅原 亨様	10,000円

2022年の梅雨は異例なく、梅雨入りは例年通りでしたが、関東地区の梅雨明けは例年より22日も早く、雨量は例年の5割と極端に少なくなっています。

カミナリ

また、6月に猛暑日を複数日記録するなど、天気が要因となり農産物、水、電気等が今年後半の生活に影響を及ぼすことが心配される状況です。さらに、ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻が長期化し、世界的に経済に影響を及ぼして

おり、日本でも円安、原油高で生活関連商品の値上げが続き、インフレが加速しています。コロナウイルスの状況も、感染者数が減り対応を緩めた途端、爆発的な増加となりウイズコロナで経済活動を維持させる対策に賛否があります。